

平成29年度 会務・事業計画

1 会務

- 1 理事会……………1回
- 2 常任理事会……………8回
- 3 その他……………副理事長会、事務局会、各委員会、支部長会議等は必要に応じて開催する。

2 事業

1 競技委員会

《重点施策》

- ① 競技委員会の強化
 - ・委員会を年に1回実施する。
 - ・各連盟/支部 トーナメント及び試合結果の迅速かつ正確な報告
 - ・特別大会競技部長の育成
- ② 県協会が主管する特別大会の円滑なる競技運営を図る。
 - ・2017/18 V・リーグ
- ③ 競技会の日程調整及び会場を確保し、円滑な運営を行う。
- ④ 他委員会との連携、交流を図る。

《事業計画》

- ① 競技会への参加
- ② 東海連盟競技委員長会議への参加（5月・12月）
- ③ 全国競技委員長研修会への参加（3月）
- ④ 県内競技委員会の開催（3月末）

《その他》

- ① 備品・消耗品の購入
 - ・クリアーBOX 数箱（備品・消耗品の収納箱）
 - ・各種テープ類（在庫使用后）
 - ・モップ
 - ・電源ドラム

2 審判委員会

《重点施策》

- ア、審判判定基準の確立とゲーム運営の円滑化を図る。
- a) 全国6人制審判講習会及び全国9人制審判講習会へ参加して、改正されたルール及びその取り扱い、そして判定基準などを正確に理解するように努める。
 - b) 東海ブロックA級審判員研修会へ参加して、指導的立場のA級審判員の判定基準及び取り扱いの統一化を図る。
 - c) 県内・各地区・各種別審判伝達講習会を開催し、審判員に対し、競技規則及びその取り扱いに関する一層の理解と正確なルールの適用を求め、ゲームを円滑に運営できるように指導する。
- イ、実働審判員の数を増やすとともに底辺の拡大を図る。
- a) JVA-A級審判員資格取得審査講習会に参加する。

- b) JVA-B・C級審判員資格取得審査講習会を実施する。
 - c) GVA-A・B級審判員資格取得講習会を実施する。
 - d) 若手審判員や女性審判員の人材を発掘し、育成に努める。
 - e) 各種別において、帯同審判員制度を確立して、新しい審判員の発掘・育成に努める。
 - f) 生涯スポーツ社会で活躍できる熟年層スタッフの活動機会を広げる。
- ウ、審判技術向上のための研修に努める。
- a) JVA6人制A級審判員強化事業及びJVAレフェリースクール（Vスクール）に参加して、トップレベルでの審判実践が行なえるような審判技術を習得する。
 - b) 全国大会・東海大会へ積極的に審判員を派遣する。
 - c) 全国ラインジャッジ・クリニックに参加して、ラインジャッジのスキルアップに努める。
 - d) VIS判定員スキルアップ研修会 兼 技術統計公認上級判定員認定講習会に参加して判定員のスキルアップに努める。
 - e) 【第16回全国社会人東ブロック 男女優勝大会】に向けて、事前研修会を実施し、審判員のスキルアップに努める。
- エ、中堅審判員の指導力向上に努め、その育成を図る。
- a) 各種競技会において、コントローラーなど指導的役割を務められる人材の育成に努める。
 - b) レフェリーセミナー等を通して、指導的立場の審判員の育成及び指導方法の統一化を図る。
- オ、審判委員会の組織の充実を図り、審判員の把握に努める。
- a) 各種別委員会及び各地区委員会の充実を図る。
 - b) 各部会の充実を図り、審判委員会の運営の円滑化に努める。
- カ、審判員の地位向上と審判活動の環境向上に努める。

《事業計画》

JVA・東海ブロック事業計画

| No. | 事業名 | 期 日 | 場 所 | 参加人数 |
|-----|--|---------|--------------------|--------|
| 1 | 平成29年度東海ブロックA審判講習会 | 4/9 | パナソニックE S津（三重県） | 10～12名 |
| 2 | 平成29年度全国ラインジャッジ・クリニック | 4・5月 | 大 阪 | 1～2名 |
| 3 | 平成29年度6人制レフェリースクール（Vスクール） | 5・9・10月 | ※ | 1名 |
| 4 | 平成29年度A級審判員資格取得審査講習会 | 8月 | 近畿大学 （東大阪） | 1名 |
| 5 | 平成29年度JVA6人制A級審判員強化事業 | 12月 | 東 京 | 数名 |
| 6 | 平成29年度全国審判委員長研修会 | H30. 3月 | 東 京 | 1名 |
| 7 | 平成29年度全国6人制審判講習会 | H30. 3月 | 東 京 | 3～5名 |
| 8 | 平成29年度全国9人制審判講習会 | H30. 3月 | 大 阪 | 2～3名 |
| 9 | 平成29年度全国全国判定員指導員研修会 | H30. 3月 | 東 京 | 1名 |
| 10 | 平成29年度全国ビーチバレーボール審判講習会 及びビーチバレーボール審判員育成モデル講習会 | H30. 3月 | 神奈川 | 1名 |
| 11 | 平成29年度 VIS判定員スキルアップ研修会 兼 技術統計公認上級判定員認定講習会 | H29 4月? | 東 京 | 1名 |
| 12 | 東海連盟審判委員長会議 | 5月・12月 | ※ | 1名 |
| 13 | 全国・中部・東海大会への審判員の派遣 | ※ | 各 地 | ※ |

県内事業計画

| No. | 事業名 | 期 日 | 場 所 | 参加人数 |
|-----|-------------------------------------|------|---------|------|
| 1 | 平成29年度岐阜県6・9人制審判伝達講習会 | 4/15 | 関市総合体育館 | ※ |
| 2 | 第16回全国社会人東ブロック男女優勝大会事前審判研修会 | 5～8月 | ※ | ※ |
| 3 | 審判員指導者講習会（レフェリー・セミナー） | ※ | ※ | ※ |
| 4 | 2017/18Vプレミアリーグラインジャッジ・ 技術統計員研修会 | ※ | ※ | ※ |

| | | | | |
|---|--------------------------|--------|------|---|
| 5 | JVA-B/JVA-C級審判員資格取得審査講習会 | ※ | ※ | ※ |
| 6 | GVA-A/GVA-B級審判員資格取得審査講習会 | 数回 | ※ | ※ |
| 7 | 平成29年度審判員総会 | H30 2月 | 西濃地区 | ※ |
| 8 | 審判常任委員会・審判運営委員会 | 2~3回 | 各地 | ※ |
| 9 | 県内大会への審判員の派遣 | ※ | ※ | ※ |

3 競技力向上対策委員会

《重点施策》

- ア、小・中学生の発掘、強化へつながらる事業を計画的に実施する。
- イ、少年種別と成年種別の連携強化を図りながら、本国体入賞を目指す取り組みをする。
- ウ、ビーチの普及と強化に向けた取り組みを開始する。

《事業計画》

- ア、前期は、各国体種別の強化とJOCの早期始動に、後期は、ジュニア層の発掘・強化活動に重点を置く。
- イ、ジュニア層の強化を図る過程で、指導者の育成にも取り組む。

4 指導普及委員会

《重点施策》

- ア、(公財)日体協公認指導者の養成をする。
- イ、(公財)日体協公認指導者の有資格者の資格更新を図る。
- ウ、指導者の資質向上を図る。
- エ、他の業務部・専門部・地区協会や関連団体等と連携し各種事業を円滑に推進する。

5 事業委員会

《重点施策》

- ア、事業委員会組織の充実
 - ・組織した事業委員会の中での役割分担を明確にする。
- イ、岐阜県協会が主管する特別大会の円滑な事業運営を行う。

《事業計画》

- ア、2017/18 V・リーグ岐阜大会等を実施する。
- イ、チャレンジについては、各地区協会を主体とした大会運営を行う。
 - ・各地区毎に実行委員会を立ち上げ大会準備を行う。
- ウ、Vリーグ事務局の設置方法について検討する。
 - ・今後の事務局の設置方法などを協議する。
- エ、大会役員の委嘱について検討する。
 - ・選任方法、依頼方法、委嘱状の発送など。

6 障がい者委員会

《重点施策》

- ア、聴覚・知的・精神の各障がい者チーム及び、岐阜県障害者スポーツ協会等の関係団体との連携を図り、組織作りを推進し体制を強化する
- イ、聴覚・知的・精神の各障がい者バレーボール競技者の普及と全国障害者スポーツ大会出場及び上位入賞に向けた競技力の向上を推進する

《事業計画》

- ア、聴覚・知的・精神の各担当者及び、岐阜県障害者スポーツ協会等の関係団体との打ち合わせ会議等を計画し開催する
- イ、バレーボール競技者普及のための広報活動及び講習会やVリーグ観戦事業の開催、競技力向上のための練習会等を計画し開催する

7 事務局

《事業》

- ア、『平成29年度バレーボール要覧』のHPへの掲載
- イ、大会結果のHPへの掲載
 - ①大会組合せの掲載が出来るように努める
 - ②大会結果の早期把握に努め、正確かつ迅速に結果を掲載する
- ウ、各種特別事業の企画・運営
 - ①特別事業の実施は、早期に企画し実行委員会により運営する
 - ②各支部での開催時には、全面的な協力体制を図る
 - ③全国大会開催については、全面的に協力体制を図る

《会計》

- ア、予算に基づき、円滑並びに適正に執行する
 - ①会計の明朗化、迅速化、適正化に努める
 - ②証拠書類の完備、振込等による支出、複数による調書の確認を行う
- イ、積極的な広報活動及び広告等収入のアップを図る
 - ①賛助会員の発掘に努める

《連絡調整》

- ア、理事・常任理事会の召集
- イ、各関係機関との連絡調整を図る
 - ①関係機関の対応者の分担制を敷き、迅速な対応に努める
 - ②各委員会との連絡を密にし、迅速な対応に努める
- ウ、その他慶弔等に関する諸連絡
 - ①慶弔に関する情報の早期入手、早期連絡を図る
 - ②正確性、迅速化を図るため、メールを活用した連絡網並びに連絡方法の改善を図る

《重点施策》

- ア、事務局体制の整備を図る
 - ①各支部・種別の事務局長（総務委員長等）と事務局との連携を緊密にする
・事務局長（総務委員長）会議の開催
 - ②各種県内大会・東海大会・全国大会の円滑な事務処理並びに会計処理に努める

岐阜県バレーボール協会ホームページアドレス
<http://gva.gr.jp/>